



# 社会新報(岡山版)

## 2024年11月1日

### (2024総選挙特集)

社会民主党全国連合機関紙宣伝局(毎週水発行)  
〒104-0043 東京都中央区湊3-18-17マルキ複合ビル5F  
Tel.03-3553-3731 1部 〒168円・月720円

〒700-0976岡山市北区辰巳22-103 Tel. 086-242-5510  
http://www.sdp.or.jp/okayama/index.html

発行責任者 武本恒夫  
e-mail : shamin\_okayama@fancy.ocn.ne.jp

## 今年も北の味を直送 「北海道・根室のながきり昆布」 190g 1000円 取り扱い中

今年の夏、連日の猛暑は、海洋においても例外でなく、8~9月がコンブ漁最盛期に影響。数量制限と大幅な値上げの連絡を受けました。数量は例年どおり確保できましたが、大幅値上げはやむを得ませんでした。この数年来仕入れ価格が引き上げられてきて、今年的大幅値上げで限界となり、販売価格は同じで内容量を少し減らしたの販売となりました。「コンブよお前もか!」とお叱りの声が聞こえてきそうですが、ご了承ください。

※ 容量200g→190g 1000円据置(実質5%↑)  
Tel.086-242-5510 Fax.086-242-5512  
ご注文は Tel. Fax または E-mail 上記のとおり

## 選挙結果を受けて(談話)

石破政権は、自公連立政権が過半数を維持できず、「裏金隠ぺい」問題で有権者の1票が断を下し、民主主義の健在を示した。政治の在り方が大きく変わろうとしているとき、社民党の「見える化」が不十分で現有議席にとどまり、期待に応えられなかった。社民党は、「がんこに平和 暮らしが一番」の訴えは揺るがず、新たな政治の変化にも現場からの声に寄り添い、改憲論議と対峙し「9条守れ」へ投じた1票に伝えていく。  
社会民主党岡山県連合 代表 宮田 好夫

	2024/率	2021/率
岡山県	8570/1.14	10,669/1.37
中国5県	53620/1.82	52,638/1.69
全国	934598/1.73	1,018,588/1.77



25日おかやマイオン前通り

「モリ・カケ・スクラ」から、「裏金」隠しの解散総選挙。自民政治のやり方は何も変わっていない。アベノミクスの行き詰まりを岸田前首相が「新しい資本主義」と変えてもタイ

衆院選「ご支援に感謝。「がんこに平和 暮らしが一番」の声をもつと大きく、もつと強く

## 「比例区は社民党」に全力集中 比例区選挙カー 中国5県(岡山21・22)駆けめぐり 金権政治の一掃! 普通に食べていける賃金、くらせる年金を!

10月15日公示の衆院選挙。比例区選挙カーは公示日、山口を出発し、島根、鳥取と周り連日12時間行動で、時には雨に会い大変な選挙戦だ。選挙カーは20日遅く鳥取から岡山に入り、21日8時には宮本てるお候補と泉マイク担当ともに元気な姿を選挙事務所にもみせた。岡山1日目は宮田代表も同乗、県南東部を中心にスポット演説を繰り返して「物を切り詰める生活を普通に食べていける賃金・年金に」



22日県庁前、応援の下車・前岡山市議

△サービスで食費を切り詰めていく人びとと内部留保金を積み増し続ける大企業が併存する不思議。さらには首切り自由を法律をつくらせてお膳立てする政治。対立を隠す目くらましのため9条改憲論議が目論まれることが危惧される。

「大企業が溜めこんだ内部留保に課税で消費税ゼロ」を切り詰める生活を普通に食べていける賃金・年金に。大人が責任を問われていると投票に行こうと訴えた。

「軍事費43兆円ストップ」など、政策とともに「比例区は社民党」に全力集中。2日目の22日は、県南西部を回り応援弁士に下市。前岡山市議、武本幹事長が同乗し、応援のマイクをもった。比例区選挙カーはその後、広島を経て、選挙戦最終日まで山口を駆け回った。

## 党県連合活動日誌

- 10/1 市民読者会
- 10/2 さよなら原発実行委
- 10/3 市民と野党の打合せ
- 10/5 かい正康懇談会
- 10/10 県知事選告示
- 10/12 県連合常任幹事会・統一行動
- 10/13 平和推進協運営委(武本)
- 10/14 美作平和センター総会(宮田)
- 10/15 衆院選告示(→27投開票)
- 10/21→22 衆院選本隊車(県内)
- 10/25 大橋副党首(岡山)
- 10/27 衆院選投票開票
- 10/27 全国一般岡山労組大会(宮田)

選挙戦もあと僅かの25日、大橋副党首が岡山でメガホン隊に合流、駅マツキヨ、さんすて、イオンの各店前で実施。「日々、一生懸命生きていく。一方で裏金脱税で何もとがめられない」「こんな政治を子どもたちに見せ続けていいのかわか。大人が責任を問われていると投票に行こうと訴えた。」

子どもたちが見ている。選挙戦もあと僅かの25日、大橋副党首が岡山でメガホン隊に合流、駅マツキヨ、さんすて、イオンの各店前で実施。「日々、一生懸命生きていく。一方で裏金脱税で何もとがめられない」「こんな政治を子どもたちに見せ続けていいのかわか。大人が責任を問われていると投票に行こうと訴えた。」

「普」 段、なかなか顔を合わせず機会が少なかった。選挙戦の意思統一の声をかけ行動をおこした。街宣車で回る途中に立ち寄り、大いに歓迎を受けた。Aさんは懐かしい写真に話題も尽きず、いまなおお骨を失わない姿に社民党を支持する深さを感じた。カンパも寄せた。存在だ。また90を過ぎて一人でやっていると、うれしい仲間が、日常生活のすべてを一人いすれも党のみならず人生の敬意を、さらに労働運動の指導者としての長い経験から、日く「ヘルパーさんの仕事を奪つちやあいけんので、自分でもできる買物を頼んで買つてきてもらおうと粋な「配り」も▼では、かの理解と共感の総理の気配りとは?国会指名を受ける前に「事務当局が大変だろうから早めに解散日程を表明」と。余りにも露骨で党利党略な「気配り」か▼なんとも緊張感のない日本の最高府に、ここにも政治の劣化を見る。(一)

「新報」読者会 11月12日(第2火) 17時  
辰巳「時事問題懇話会」 11月29日(最終金) 17時

11/24(日)~26(火) 第61回全国護憲大会 岡山ハレノワ:24日・総会 25・26コンベンションセンター 実行委員会・県平和センター

今年も取り扱います 北海道ながきりコンブ 190g1000円(5%↑) 詳細は別紙でご案内

社民党サポーター募集中 年会費1000円オンライン申し込み <https://sdp.or.jp/sdp-supporter/>

一案内